

博物館資料保存論

(解答はすべて解答用紙に記入し、この問題用紙に記入しないこと。)

1. 次の(1)～(4)について、解答をそれぞれア～エから選び、解答欄にはその記号を記しなさい。(各4点)

(1) 戦後間もない時期の文化財保護に関わる出来事について、年代の古い順に正しく並べたものを選びなさい。

- ア. 法隆寺金堂壁画焼損 → 文化財保護法制定 → 国立博物館官制制定
- イ. 国立博物館官制制定 → 法隆寺金堂壁画焼損 → 文化財保護法制定
- ウ. 法隆寺金堂壁画焼損 → 国立博物館官制制定 → 文化財保護法制定
- エ. 国立博物館官制制定 → 文化財保護法制定 → 法隆寺金堂壁画焼損

(2) 収蔵品の保存と修復について、「ICOM 職業倫理規定」(2004年10月改訂)が示す内容と異なる対応を1つ選びなさい。

- ア. 修復の主な目的は、資料・標本の状態の安定化であるべき
- イ. 保存の手順はすべて文書化されるべき
- ウ. できるだけ可逆的であるべき
- エ. 変更箇所は資料・標本の原品の部分と識別できないようにするべき

(3) 動物園における「環境エンリッチメント」について、もっとも正しい説明を選びなさい。

- ア. 動物本来の習性を可能にする工夫で、動物園の環境下でも動物が「幸せ」に生きることを目指すもの
- イ. 観覧者が安全に楽しめるように、檻や柵などを積極的に使用した展示環境を目指すもの
- ウ. 病気の発生、他の動物への伝染、飼育員と動物間での伝染リスクを減らす対策をおこなうもの
- エ. 飼育動物の生命を、人道的に苦痛を与えることなく終了させるもの

- (4) 「ミュージアムとコレクションの保存活用、その多様性と社会における役割に関する勧告」(2015年第38回ユネスコ総会採択)では、ミュージアムの定義と多様性に関して下記のように示されている。()にあてはまるもっとも適切な語句を選びなさい。

当勧告において、ミュージアムという語は、「社会とその発展に奉仕する非営利の恒久的な施設で、公衆に開かれており、教育と研究と娯楽を目的として人類と(①)に関する有形無形の遺産を収集し、保存し、調査し、伝達し、展示するもの」と定義される。したがって、ミュージアムは人類の自然的・(②)な多様性を表象することを目的とし、遺産の保護や保存そして伝達においてきわめて重要な役割を果たす機関である。

- | | | | | |
|---|--------|--------|--------|--------|
| ① | ア. 歴史 | イ. 芸術 | ウ. 環境 | エ. 技術 |
| ② | ア. 文化的 | イ. 人間的 | ウ. 社会的 | エ. 芸術的 |

2. 次の①～⑥の用語の中から4つ選択し、その番号を記し簡潔に説明しなさい。

(5つ以上を解答した場合はすべて0点とする) (各5点)

- ① コンディションレポート
- ② エックス線ラジオグラフィ
- ③ パッシブコントロール
- ④ クリモグラフ
- ⑤ 可逆性
- ⑥ 安定化处理

3. 無形民俗文化財の「保存」はどのような方法で行われているのか、無形民俗文化財の特性を踏まえて、200字以内で説明しなさい。(15点)

4. 資料や作品の周辺環境を整える予防保存について、染織や絵画作品の場合の具体的な対応を、200字以内で説明しなさい。(15点)

5. 下記に示した用語を全て用いて、文化財資料の輸送にかかわる危険性と安全確保の関係について400字以内で説明しなさい。なお、用語の箇所には必ず下線を引くこと。
(30点)

用語

「梱包」

「開梱」

「点検」

「取り扱い」

「シーズニング」